



平成30年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年4月10日

上場会社名 株式会社 エヌ・ピー・シー
コード番号 6255 URL <http://www.npcgroup.net/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 雅文

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 廣澤 一夫

TEL 03-6240-1206

四半期報告書提出予定日 平成30年4月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及び証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年8月期第2四半期の連結業績(平成29年9月1日～平成30年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第2四半期	3,409	49.7	411	△1.9	380	6.8	346	128.4
29年8月期第2四半期	2,277	231.3	419	—	356	—	151	—

(注) 包括利益 30年8月期第2四半期 345百万円 (101.9%) 29年8月期第2四半期 171百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第2四半期	15.72	—
29年8月期第2四半期	6.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第2四半期	8,991	—	5,720	—	63.6	—
29年8月期	7,937	—	5,374	—	67.7	—

(参考) 自己資本 30年8月期第2四半期 5,720百万円 29年8月期 5,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00	
30年8月期	—	0.00	—	—	—	
30年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,961	25.1	344	△41.6	291	△41.4	272	△3.7	12.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年8月期2Q	22,052,426 株	29年8月期	22,052,426 株
② 期末自己株式数	30年8月期2Q	435 株	29年8月期	435 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年8月期2Q	22,051,991 株	29年8月期2Q	22,051,991 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、雇用環境や所得環境の改善が続く中で、景気は引き続き緩やかな回復傾向を維持しました。海外においても、世界経済はおおむね拡大傾向となりました。

当社グループが属する太陽電池業界におきましては、中国、インド、米国などの市場で継続的に太陽電池の設置が進みました。国内では、太陽光発電所の検査について、使用前自主検査・使用前自己確認結果の届け出義務の対象が500kW以上2,000kW未満の発電所まで拡大されたこともあり、検査・メンテナンスの必要性に対する発電事業者の認識が高まりました。また、太陽光パネルの廃棄処分については、発電事業終了後にパネルが放置される恐れもあるとして、政府が廃棄処理費用の積立について、報告の義務化を検討する動きが見られました。

このような状況下、装置関連事業におきましては、太陽電池製造装置や自動化装置が順調に推移し、売上高はほぼ計画どおりとなりました。環境関連事業におきましては、検査装置の売上は若干弱かったものの、大型太陽光発電所における検査を順調に実施したほか、リユースパネルの販売も売上に貢献し、ほぼ計画どおりとなりました。そのため、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,409百万円（前年同期比1,132百万円の増収）となりました。利益につきましては、営業利益、経常利益とも前年を下回ると見込んでおりましたが、作業効率および稼働率の向上による原価低減および営業努力により、想定よりも改善される結果となりました。この結果、営業利益は411百万円（前年同期比8百万円の減益）、経常利益は380百万円（前年同期比24百万円の増益）となりました。一方、受託加工契約に関する係争について、和解合意金として相手先から支払を受けたため、当第2四半期連結累計期間に受取補償金28百万円を特別利益に計上したことで、親会社株主に帰属する四半期純利益は346百万円（前年同期比194百万円の増益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

①装置関連事業

装置関連事業におきましては、売上高はほぼ想定どおりに進捗した結果、3,229百万円（前年同期比1,050百万円の増収）となりました。営業利益は、原価低減および営業努力によって当初の想定よりも改善した結果、620百万円（前年同期比38百万円の減益）となりました。

②環境関連事業

環境関連事業におきましては、太陽光発電所の検査サービスを効率よく実施したことや、リユースパネルの販売により、売上高は180百万円（前年同期比81百万円の増収）となりました。営業利益につきましては、検査効率の改善や稼働率の向上により、42百万円（前年同期は4百万円の営業損失）と、第1四半期連結累計期間に引き続き、営業黒字となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては8,991百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,053百万円増加しました。主な要因は以下のとおりです。

(資産)

流動資産につきましては4,747百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,144百万円の増加となりました。これは主として、受取手形及び売掛金の増加1,200百万円、仕掛品の増加40百万円、流動資産その他の増加172百万円があった一方で、現金及び預金の減少241百万円があったことによるものです。固定資産につきましては4,244百万円となり、前連結会計年度末に比べ90百万円の減少となりました。これは主として、建物及び構築物の減少76百万円、有形固定資産その他の減少7百万円があったことによるものです。

(負債)

負債につきましては3,271百万円となり、前連結会計年度末に比べ708百万円の増加となりました。流動負債につきましては3,157百万円となり、前連結会計年度末に比べ736百万円の増加となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の増加146百万円、短期借入金の増加500百万円、未払法人税等の増加70百万円があったことによるものです。固定負債につきましては、114百万円となり、前連結会計年度末に比べ28百万円の減少となりました。これはリース債務の減少34百万円によるものです。

(純資産)

純資産につきましては5,720百万円となり、前連結会計年度末に比べ345百万円の増加となりました。これは主として、利益剰余金の増加346百万円によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の期末残高は、前連結会計年度末に比べ241百万円減少し、789百万円となりました。主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は689百万円(前年同期は1,089百万円の支出)となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益の計上408百万円、減価償却費の計上98百万円、補償金の受取額28百万円、仕入債務の増加146百万円があった一方で、売上債権の増加1,200百万円、その他の減少158百万円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は18百万円(前年同期は8百万円の支出)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出14百万円、無形固定資産の取得による支出3百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により取得した資金は467百万円(前年同期は1,469百万円の収入)となりました。これは主として、短期借入れによる収入500百万円があった一方で、リース債務の返済による支出32百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年8月期(2017年9月1日～2018年8月31日)の通期業績予想につきましては、2018年3月29日に公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」の内容と同一です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,031,333	789,906
受取手形及び売掛金	1,034,749	2,234,941
商品及び製品	16,767	16,850
仕掛品	1,041,529	1,082,010
原材料及び貯蔵品	195,048	179,738
繰延税金資産	35,372	35,296
その他	270,963	443,287
貸倒引当金	△22,268	△34,374
流動資産合計	3,603,494	4,747,656
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,817,291	3,821,771
減価償却累計額	△1,235,198	△1,316,224
減損損失累計額	△8,073	△8,073
建物及び構築物 (純額)	2,574,019	2,497,473
機械及び装置	759,205	759,205
減価償却累計額	△127,104	△132,394
減損損失累計額	△562,093	△562,093
機械及び装置 (純額)	70,007	64,717
土地	1,548,050	1,548,050
リース資産	763,520	763,520
減価償却累計額	△527,377	△527,377
減損損失累計額	△236,142	△236,142
リース資産 (純額)	-	-
その他	279,527	281,951
減価償却累計額	△227,267	△236,767
減損損失累計額	△4,514	△4,514
その他 (純額)	47,744	40,669
有形固定資産合計	4,239,821	4,150,910
無形固定資産		
その他	24,112	22,763
無形固定資産合計	24,112	22,763
投資その他の資産		
繰延税金資産	21,881	21,886
その他	49,705	49,773
貸倒引当金	△1,082	△1,082
投資その他の資産合計	70,504	70,577
固定資産合計	4,334,438	4,244,251
資産合計	7,937,933	8,991,907

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	984,359	1,130,869
短期借入金	500,000	1,000,000
リース債務	65,334	67,313
未払法人税等	13,070	83,638
前受金	664,034	641,882
賞与引当金	24,825	49,779
受注損失引当金	9,003	30,635
その他	159,795	153,205
流動負債合計	2,420,422	3,157,324
固定負債		
退職給付に係る負債	-	5,327
リース債務	142,973	108,814
固定負債合計	142,973	114,141
負債合計	2,563,395	3,271,466
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,812,461	2,812,461
資本剰余金	2,734,875	2,734,875
利益剰余金	△201,210	145,433
自己株式	△431	△431
株主資本合計	5,345,695	5,692,339
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	28,842	28,101
その他の包括利益累計額合計	28,842	28,101
純資産合計	5,374,538	5,720,441
負債純資産合計	7,937,933	8,991,907

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年9月1日 至 2017年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年2月28日)
売上高	2,277,038	3,409,393
売上原価	1,411,815	2,475,867
売上総利益	865,223	933,526
販売費及び一般管理費	445,552	521,926
営業利益	419,670	411,599
営業外収益		
受取利息	41	12
業務受託料	780	780
違約金収入	-	1,401
償却債権取立益	-	549
還付加算金	537	66
その他	339	423
営業外収益合計	1,699	3,232
営業外費用		
支払利息	16,353	7,478
支払手数料	26,107	25,361
為替差損	7,977	1,152
減価償却費	6,720	-
その他	8,137	499
営業外費用合計	65,295	34,491
経常利益	356,073	380,341
特別利益		
受取補償金	-	28,420
特別利益合計	-	28,420
特別損失		
減損損失	201,911	-
特別損失合計	201,911	-
税金等調整前四半期純利益	154,162	408,761
法人税、住民税及び事業税	2,856	62,052
法人税等調整額	△462	64
法人税等合計	2,394	62,117
四半期純利益	151,768	346,643
親会社株主に帰属する四半期純利益	151,768	346,643

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年9月1日 至 2017年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年2月28日)
四半期純利益	151,768	346,643
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	19,575	△740
その他の包括利益合計	19,575	△740
四半期包括利益	171,343	345,903
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	171,343	345,903
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年9月1日 至 2017年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	154,162	408,761
減価償却費	104,103	98,708
減損損失	201,911	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,648	12,107
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△42	24,953
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△7,715	21,632
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	-	5,327
受取利息及び受取配当金	△41	△12
支払利息	16,353	7,478
受取補償金	-	△28,420
売上債権の増減額 (△は増加)	91,269	△1,200,755
たな卸資産の増減額 (△は増加)	339,008	△25,390
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,869,526	146,957
前受金の増減額 (△は減少)	△271,511	△22,141
その他	175,876	△158,809
小計	△1,072,799	△709,603
利息及び配当金の受取額	41	12
利息の支払額	△16,353	△7,478
補償金の受取額	-	28,420
法人税等の支払額	△23	△944
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,089,134	△689,593
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	683	-
有形固定資産の取得による支出	△4,497	△14,636
有形固定資産の売却による収入	5	-
無形固定資産の取得による支出	△4,182	△3,616
その他	△34	△136
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,026	△18,390
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,500,000	500,000
リース債務の返済による支出	△30,314	△32,179
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,469,685	467,820
現金及び現金同等物に係る換算差額	15,703	△1,264
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	388,228	△241,427
現金及び現金同等物の期首残高	1,292,822	1,031,333
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,681,050	789,906

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年2月28日) (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	3,287,166	198.8
環境関連事業	177,023	154.7
合計	3,464,190	196.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	2,650,788	102.4	3,917,998	97.9
環境関連事業	91,003	109.1	49,264	25.7
合計	2,741,791	102.6	3,967,263	94.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年2月28日) (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	3,229,197	148.2
環境関連事業	180,195	182.5
合計	3,409,393	149.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。